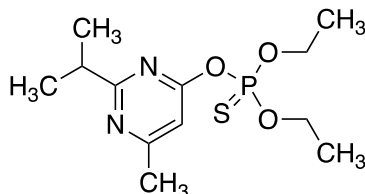


2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト（別名ダイアジノン）を、マイクロカプセル製剤として30%以下含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物からの除外について



$C_{12}H_{21}N_2O_3PS$

CAS No. : 333-41-5

### 名称

(日本語名) 2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト  
(別名ダイアジノン)

(英語名) 2-isopropyl-4-methylpyrimidinyl-6-diethylthiophosphate (別名 diazinon)

### 経緯

上記化学物質は、現在、毒物及び劇物指定令（昭和40年政令第2号）第2条第10号により、当該化学物質の原体及び製剤が劇物に指定される一方、当該化学物質を5%以下含有する製剤並びにマイクロカプセル製剤として25%以下含有するものは、劇物から除外されているところである。今般、事業者より、30%マイクロカプセル製剤の毒性データが提出され、その結果から、当該化学物質の30%マイクロカプセル製剤を劇物から除外するものである。

### 物理的・化学的性質

別添1を参照

### 毒性

別添2を参照

### 事務局案

2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト（別名ダイアジノン）をマイクロカプセル製剤として30%以下含有するものを、「劇物」から除外することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(日本語名) 2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト (別名ダイアジノン) (英語名) 2-isopropyl-4-methylpyrimidinyl-6-diethylthiophosphate (別名diazinon) <i>O,O</i> -Diethyl <i>O</i> -[2-(1-methylethyl)-6-methylpyrimidin-4-yl] phosphorothioate
CAS 番号	333-41-5
化学式	C <sub>12</sub> H <sub>21</sub> N <sub>2</sub> O <sub>3</sub> PS
分子量	304.35
物理化学的性状	
外観	無色透明の液体（常温常圧）
沸点	測定不能（215℃以上で分解）
融点	測定不能（-70℃でも澄明で流動性を保っている）
密度	1.1153 g/cm <sup>3</sup> (20℃)
蒸気圧	0.01197 Pa (25℃)
水溶解度	0.060 g/L (22℃、pH7.0)
引火性及び発火性	—
安定性	（対熱） やや不安定（25～150℃の加熱でわずかな吸熱及び発熱）
反応性	強酸及び強塩基と反応する。 強酸化剤と反応する。
換算係数	—
(参考)	
国連(UN)番号	3018 (ORGANOPHOSPHORUSPESTICIDE, LIQUID, TOXIC)
国連危険物輸送分類	Class 6.1 (毒物)
EC / Index 番号	— / —
EU GHS 分類	—

【別添2】

(1) 原体

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : 雄 ; 521 mg/kg 雌 ; 485 mg/kg	1)1978 年
急性経皮毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : 雄 ; 1666 mg/kg 雌 ; 876 mg/kg	2)1978 年
急性吸入毒性 (気体の種類 : エアロゾル)	ラット	LC <sub>50</sub> : 雄 ; 3.1 mg/L (4hr) 雌 ; 3.1 mg/L (4hr)	3)GLP 適用
皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし	4)1979 年
眼刺激性	ウサギ	刺激性なし	5)1979 年

(2) 30%マイクロカプセル製剤

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : 雌 ; >2000 mg/kg	6)OECD TG423 GLP 適用
急性経皮毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : 雌 ; >2000 mg/kg	7)OECD TG402 GLP 適用
皮膚刺激性	ウサギ	刺激性及び腐食性作用なし	8)OECD TG404 GLP 適用
眼刺激性	ウサギ	極軽度の刺激性	9)OECD TG405 GLP 適用